

三井不動産株式会社 株式会社広島東洋カープ
アイ・ケイ・ケイ株式会社 三井不動産レジデンシャル株式会社
広島菱重興産株式会社

「マツダスタジアム」に隣接する 大規模複合開発「広島ボールパークタウン」

2016年10月予定の全体完成へ向け整備進む

2015年2月25日 広島東洋カープ屋内練習場 竣工
2015年3月7日 ララシヤンス HIROSHIMA 迎賓館 グランドオープン
2015年3月中旬 パークホームズ広島ボールパークレジデンス 第1期販売開始



▲「広島ボールパークタウン」完成予想図

株式会社広島東洋カープ、アイ・ケイ・ケイ株式会社、三井不動産レジデンシャル株式会社、広島菱重興産株式会社、三井不動産株式会社の5社は「広島ボールパークタウン」A地区の開発を推進しています。この度、屋内練習場及び結婚式場が竣工し、分譲住宅の販売も開始されますので、ご報告致します。

①カープ屋内練習場 (2015年2月25日竣工)

プロ野球が開催されない日にも「躍動感」を創出する広島ボールパークタウンの魅力づくりと、練習環境の充実のため、マツダスタジアムに隣接した屋内練習場を新設致しました。1年を通じて、主に1軍の屋内練習場として利用します。マツダスタジアムプロムナード(西蟹屋プロムナード)と接続するオープンデッキや、施設内が見学できるギャラリースペースを設けており、広島ボールパークタウンの魅力とにぎわいが増します。また、野球の振興や普及のために、野球教室等も開催予定です。



▲「カープ屋内練習場」

施設概要

事業主：株式会社広島東洋カープ
敷地面積：約6,230㎡
施設概要：45m×45mの練習場・ブルペン4ヶ所他
竣工日：2015年2月25日



▲「カープ屋内練習場」

②ララシヤンスHIROSHIMA迎賓館 (2015年3月7日グランドオープン)

野球とは趣の異なった「華やかさ」を創出し、ハレの場を広島ボールパークタウン内にもたらすゲストハウス型婚礼施設。同施設にはだれでも利用できるレストランとバーも併設され、プロ野球の試合の前後や試合の無い日などにも気軽に集い楽しむことができます。アイ・ケイ・ケイとしては中国地方では初めての出店で、全国では16店舗目(12県目)。ゲストハウスウェディングは、新郎新婦様がまるでゲストを我が家に招いているような環境で、自由な演出をとりいれて挙式・披露宴を行う婚礼スタイルです。敷地に多くの木々を植樹し、都市部にありながら緑と水辺の自然を感じることでできるリゾート空間を形成し、日常とは異なる非日常空間で結婚式や披露宴を挙げるすることができます。



▲施設内イメージ

施設概要

事業主：アイ・ケイ・ケイ株式会社
所在地：広島県広島市南区西蟹屋三丁目18-2
アクセス：JR広島駅より徒歩8分
敷地面積：7,464 m²
設備概要：1チャペル、2バスケツ、レストラン(バーも併設)
オープン日：2015年3月7日
ホームページ：<http://ikk-wed.jp/hiroshima/>



▲チャペルイメージ

③パークホームズ広島ボールパークレジデンス (第1期モデルルーム公開中)

スポーツの感動と未来への躍動を感じる広島ボールパークタウンのA地区に誕生する住まいが「パークホームズ広島ボールパークレジデンス」です。三井不動産レジデンシャルと広島菱重興産初のコラボレーションによる、広島駅から徒歩9分、八丁堀へもバスで約11分という利便性の高い地を舞台とした、全112邸・南向きのビッグプロジェクトとなります。大規模複合開発ならではの広い敷地を存分に生かし、セキュリティゲート付きの平面式駐車場を90台確保するなど、都心にありながらも住環境に恵まれています。防音・断熱に優れた二重サッシ標準採用などのハイグレードな設備仕様に加え、電気料金一律10%オフを実現する高圧一括受電や消費電力の見える化で節電をアシストするMEMS(Mansion Energy Management System)の導入など省エネルギーにも配慮しています。現在は、建設地隣のレジデンシャルサロンにて第1期のモデルルームを公開中で、2015年3月中旬より第1期分譲開始の予定です。



▲外観完成予想CG



▲セキュリティゲート・エントランス完成予想CG



▲モデルルーム室内写真



▲モデルルーム室内写真



▲オーナースラウンジ完成予想CG

物件概要

事業主：三井不動産レジデンシャル㈱・広島菱重興産㈱
所在地：広島県広島市南区西蟹屋三丁目329番27
アクセス：JR広島駅より徒歩9分
敷地面積：3,770.46㎡
施設概要：鉄筋コンクリート造 地上15階建
総戸数112戸 (2LDK+S～4LDK)
予定販売価格 2,900万円台 (3LDK・70.22㎡) ～5,000万円台 (4LDK・91.47㎡)
ホームページ：<http://www.ballpark2.com>

「広島ボールパークタウン」事業コンセプト

広島市の財産であるマツダスタジアム(ボールパーク)を核とし、「スポーツの感動があふれる街」「球場とともに進化する街」を創出するために、様々なシチュエーションを満喫できる“エンタテインメント施設”と多機能型“ライフスタイル施設”を有機的に繋いだ、広島の新たな顔となる街〈広島ボールパークタウン〉。「スポーツ」をテーマに様々な施設が集積、みんなが楽しめる広島の情報発信拠点として新たな価値を創造し、広島と中国地方の未来を地域・球団等と共に創っていきます。既にマツダスタジアム東側の B 地区では、「見る」「買う」「体験する」「住まう」「楽しむ」をコンセプトに、中国・四国地方初出店の「コストコホールセール広島倉庫店(2013 年 3 月開業済)」、健康で快適なライフスタイルを提案する「スポーツクラブ&スパ ルネサンス 広島ボールパークタウン(2012 年 9 月開業済)」、プロ野球の感動と興奮を身近に感じられる住まい「パークホームズ広島ボールパークタウン(2014 年 2 月竣工)」の 3 施設が完成しています。

A 地区の事業コンセプト

A 地区では開発済みの B 地区とシナジー効果を発揮するにぎわい施設を誘致することにより、本計画の集客力を高め、計画地周辺の街づくりに寄与することを目指します。「躍動感」と「華やかさ」を計画のキーワードに、プロ野球が開催されない期間なども含めて年間を通じてにぎわいを創出する「非日常的空間」を整備し、「街の新しい機能付与」、「新たなライフシーンの発信」などを実現します。今回の広島東洋カープ屋内練習場の完成、ララシャンズ HIROSHIMA 迎賓館のオープン、そしてパークホームズ広島ボールパークレジデンスの分譲開始により、2016 年 10 月(予定)の「広島ボールパークタウン」全体完成へ向け、大きく前進することになります。

以上

